

6月22日付け質問に対する回答

	質 問	回 答																
1	<p>福祉施設定員についての記載は、申請要項の2ページに、再整備後と再整備前の表に定員の記載があるが、その中で障害者支援施設の定員は28年4月の60人から28年6月に30人に縮小する。一方で、参考資料5の県が想定する職員数には、学園成人の施設職員数は28年度も縮小後の29年度以降も33人で同数であり、また同じく参考資料5の想定収支では28年度は29年度と福祉施設運営事業収入が同額となっているので、28年4月から定員は30人を想定し収入を積算していると考えて良いか。</p>	<p>お見込のとおり</p>																
2	<p>七沢病院エリアにあるもえぎ寮(看護師等の独身寮 103室)は、七沢病院が移転すると、取り残され治安上の課題が発生するため、24時間警備委託が必要と考えるが、県積算の指定管理料に含まれているのか？</p>	<p>申請要項13ページに記載のとおり職員宿舎については、県と指定管理者で普通財産貸付契約を締結するものであり、職員宿舎に係る経費は指定管理料には含んでいない。</p>																
3	<p>県の収入積算の根拠として、年度別病院1日当たり利用者数(入院・外来)及び収入単価、福祉施設1日利用者数(入所・日中)及び1日当たり収入単価をどう見込んでいるのか。</p>	<p>【病院】</p> <p>(1) 1日当たり利用者数</p> <p>6月5日付け質問1に対する回答に記載の入院患者数等を稼働日数で除した人数(稼働日数：入院 365日・外来 292日)</p> <p>(単位：人)</p> <table border="1" data-bbox="619 1742 1394 1980"> <thead> <tr> <th></th> <th colspan="2">平成28年度</th> <th>平成29年度以降</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設</td> <td>神奈川リハビリテーション病院</td> <td>七沢リハビリテーション病院脳血管センター</td> <td>神奈川リハビリテーション病院</td> </tr> <tr> <td>入院</td> <td>252</td> <td>90</td> <td>252</td> </tr> <tr> <td>外来</td> <td>300</td> <td>30</td> <td>300</td> </tr> </tbody> </table>		平成28年度		平成29年度以降	施設	神奈川リハビリテーション病院	七沢リハビリテーション病院脳血管センター	神奈川リハビリテーション病院	入院	252	90	252	外来	300	30	300
	平成28年度		平成29年度以降															
施設	神奈川リハビリテーション病院	七沢リハビリテーション病院脳血管センター	神奈川リハビリテーション病院															
入院	252	90	252															
外来	300	30	300															

(2) 1日当たり収入単価

平成 25 年度実績に平成 26 年診療報酬改定を考慮した単価により積算

(単位：千円 千円未満切り捨て・稼働日数 1 日あたり)

	平成 28 年度		平成 29 年度以降
施設	神奈川リハビリテーション病院	七沢リハビリテーション病院脳血管センター	神奈川リハビリテーション病院
入院	7,395	3,330	8,577
外来	3,187	191	3,157

【福祉施設】 施設名は現行の施設

(1) 1日当たり利用者数

6月5日付け質問1に対する回答に記載の延入所者数等を稼働日数で除した人数(稼働日数：入所 365日・日中訓練 244日)

(単位：人)

	平成 28 年度以降			
施設	七沢学園(児童)	七沢学園(成人)	七沢療育園	七沢更生ライトホーム
入所	29.4	27.9	37.8	47.0
日中訓練	-	32.4	-	55.8

(2) 1日当たり収入単価

平成 25 年度実績の単価を基に積算

(単位：千円 千円未満切り捨て・稼働日数 1 日あたり)

	平成 28 年度以降			
施設	七沢学園(児童)	七沢学園(成人)	七沢療育園	七沢更生ライトホーム
入所	124	187	1,171	208
日中訓練	-	315	-	353

入所には各施設の短期入所及び七沢療育園の診療報酬による収入も含む。

4 新病院棟(仮称)、新館、学園居住棟の名称はどのように検討していくのか。

再整備事業において検討していく。なお、指定管理者申請に係る事業計画等の作成にあたっては、現行の施設名や現時点の仮称を使用されたい。

5 新病院棟は新たな個室が設置されるが、新たな個室の室料差額料金を教えてほしい。

現時点では未定である。なお、指定管理者申請に係る事業計画等の作成にあたっては、現在の料金により積算されたい。

6	室料差額収入の積算内訳を教えてください。	<p>平成 27 年度当初予算に基づき算定 (単位：千円)</p> <table border="1" data-bbox="608 315 1406 506"> <tr> <td></td> <td colspan="2">平成 28 年度</td> <td>平成 29 年度以降</td> </tr> <tr> <td>施設</td> <td>神奈川県リハビリテーション病院</td> <td>七沢リハビリテーション病院脳血管センター</td> <td>神奈川県リハビリテーション病院</td> </tr> <tr> <td>金額</td> <td>15,911</td> <td>4,624</td> <td>15,911</td> </tr> </table>		平成 28 年度		平成 29 年度以降	施設	神奈川県リハビリテーション病院	七沢リハビリテーション病院脳血管センター	神奈川県リハビリテーション病院	金額	15,911	4,624	15,911				
	平成 28 年度		平成 29 年度以降															
施設	神奈川県リハビリテーション病院	七沢リハビリテーション病院脳血管センター	神奈川県リハビリテーション病院															
金額	15,911	4,624	15,911															
7	常勤医師予算が組み込まれていない診療科は従前より非常勤予算が計上されていた。診療科別非常勤医師の積算内訳を教えてください。	<p>報酬単価については神奈川県非常勤職員の「医師及び歯科医師基準報酬額表」の各経験年数区分の平均額により算定 (1) 耳鼻科医師 (週 2 日勤務・1 名) (単位:千円 千円未満切り捨てのため合計は符合しない)</p> <table border="1" data-bbox="608 703 1406 797"> <tr> <td>報酬</td> <td>法定福利</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>3,592</td> <td>8</td> <td>3,601</td> </tr> </table> <p>(2) 放射線科医師 (週 1 日勤務・5 名) (単位:千円 千円未満切り捨てのため合計は符合しない)</p> <table border="1" data-bbox="608 927 1406 1066"> <tr> <td>報酬(A)</td> <td>法定福利(B)</td> <td>1 人あたり計(C=A+B)</td> <td>人数(D)</td> <td>合計(C×D)</td> </tr> <tr> <td>1,796</td> <td>4</td> <td>1,800</td> <td>5</td> <td>9,003</td> </tr> </table>	報酬	法定福利	合計	3,592	8	3,601	報酬(A)	法定福利(B)	1 人あたり計(C=A+B)	人数(D)	合計(C×D)	1,796	4	1,800	5	9,003
報酬	法定福利	合計																
3,592	8	3,601																
報酬(A)	法定福利(B)	1 人あたり計(C=A+B)	人数(D)	合計(C×D)														
1,796	4	1,800	5	9,003														
8	非常勤報酬の積算内訳(職種別所属別)を教えてください。	上記 7 に記載の医師以外については、事務局に平成 25 年度実績と同額の 7,114 千円を算定している。																
9	参考資料 4 の 1 - (1) - ア医療と福祉が一体となった取り組み。2 つ目の「なお、28 年 6 月に…4 月から次表のとおり再整備後の機能を前提とした運営を実施する」とあるが、センター条例施行規則で定めている施設定数の改正時期はいつか。	平成 28 年 3 月改正を予定している。																
10	県が想定する職員数には福祉現業作業員が記載されていないが、福祉現業作業員が削減された理由は何か。	福祉現業作業員の業務量も含めて参考資料 5 「人件費積算内訳(県が想定する職員数)」のとおり常勤職員を配置している。																
11	現在、更生ライトホームで行っている受託評価事業では職業指導員が非常勤で配置されているが、次期指定管理費用積算にあたって非常	受託評価事業の業務量も含めて参考資料 5 「人件費積算内訳(県が想定する職員数)」のとおり常勤職員を配置している。																

	勤職員は見込まれているか。	
12	28年6月から新福祉棟に移転し1施設に統合されるが、統合後の施設名称はどのように検討していくのか	平成 27 年度中に検討を進めていく。検討の方法については、別途指定管理者と調整する。
13	既に耐久年数越えで老朽化した物品を新福祉棟に移転し使用するが、この分の更新は 28 年度以降毎年計画的に行われるのか？	物品更新については、毎年度の予算調整を経て、必要に応じて予算の範囲内で対応する。
14	「民間では対応が困難な医療・福祉サービスの提供に機能を重点化」とあるが、県としては具体的にはどのようなものを想定しているのか。その実践のために所謂非採算部門が果たす役割は大きいと考えられるが、人員配置の面で何らかの配慮はなされているのか。	<ul style="list-style-type: none"> ・県は、「高次脳機能障害に対する高度なりハビリテーション医療、重度・重複障害を伴う脳血管疾患、合併症を抱える障害者に対する医療など」を想定している。 ・このような機能を踏まえた上で、参考資料5「人件費積算内訳（県が想定する職員数）」のとおり県が想定する必要な職員数に基づき人件費等を算定している。
15	評価の視点に「現行のサービス水準の確保」とある。現行のサービス水準を保つために必要と判断された人員は保証されるという考えでよろしいか。	申請要項 14 ページに記載のとおり、指定管理料は、提案された金額に基づき予算調整を行い、県議会における予算の議決を経て、年度協定において確定するため、指定管理者が事業計画を作成するにあたり「現行のサービス水準を保つために必要と判断した人員」が保証されるものではない。
16	心理判定員はH28 年度 11 人に対しH29 年度は 7 人と 36%の減員となっているが、その算出根拠を御提示いただきたい。	参考資料 5 「人件費積算内訳（県が想定する職員数）」に記載のとおり、七沢リハビリテーション病院脳血管センターの統合による減及び神奈川リハビリテーション病院の業務実績に応じた減による。
17	地域支援センターの名称について、「地域包括支援センター」など、地域センターといった名称の施設が市中に多くあり利用者の混乱も生じている。指定管理者側で地域リハビリを支援する組織を「地域リハビリテーション支援センター」又は「神奈川	県関係機関等と十分調整のうえ変更することは可能。

	県リハビリテーション支援センター」とすることは差し支えないか。	
18	高次脳障害の方々の地域定着の支援が必要と考えているが、県の考え方を教えてほしい。(少なくとも県内の高次脳支援システムの構築が十分できるまでは継続が必要)	<p>高次脳機能障害の支援については、高次脳機能障害支援拠点機関において、高次脳機能障害者に対して専門的な相談支援等を行うほか、地域の中で相談支援に従事する者等に対する研修や事例検討会を実施するとともに、地域の相談支援機関等に対して、支援コーディネーターが、個別支援計画についての助言等を行っている。</p> <p>県としては、高次脳機能障害支援拠点機関による市町村や関係機関への支援によって、身近な地域で高次脳機能障害に関する相談を受けることができる体制づくりに引き続き取り組んでいく。</p>